南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
新聞 PDF 置場　http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

南相馬市から1月5日夜　サイヤ社長のブログ

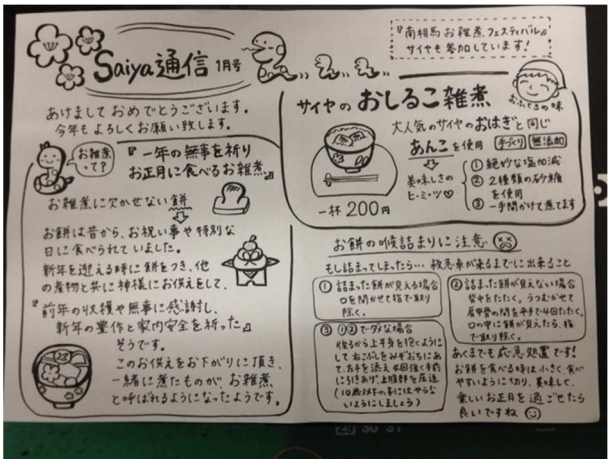
福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！　2013-01-05 18:22:22

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/5191dee0c38fe855e673daf2f25c5a47

『サイヤ通信』

今年から、チラシの他に、サイヤ通信を出していくようです。行くようです？とは、私が作っているのではなく、店長とナオちゃんで作成しているようです。レジに置いてあるので、もらって行ってください。

毎月発行されるはずの、「おまっとうさん」情報紙の作成もナオちゃんにお願いしようと思っています。



サイヤ通信　1月号です。

南相馬市から1月9日水朝

2013-01-09 05:17:44

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/7e25e0200147434fa26198d432cae2d4

『除染作業』

やっぱりか？ありうるよね？サイヤにも除染作業の方たちがお買い物に来られます。大変な作業のようですが、一様に本音は除染しても数週間で元のように線量が戻ってしまうと言っていましたが、山に近い所にある住宅などは、住宅周辺だけ除染してもダメなようですね。

本当に除染の効果があれば良いのですが、チャルノブイリ救援・中部の方たちの話では線量の高い所からではなく、線量の低い所を除染し、さらに低くしてそういう所に住まいを移して住んでもらった方が効果的ではないかと言っていましたが、その方が費用対効果もあるし、除染のし甲斐があれば、ごまかしなんて無くなると思いますが、やっても効果が無いとわかりつつ作業しても雑になるだけなのではないでしょうか？

##

希（ねが）う心　1／2　･･･　健康

負けてらんにぇ！みんなでなんとかすっぺ！！

南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。 2013-01-01 09:54:12

http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/9da6d6c76b8800eb067b3545ff173c8a

遠足　☆

自分自身で救われたい　･･･　と願わなければ
本当に救われることはできません。

自分自身でほんとうに
健康になりたい　･･･　と願わなければ
健康になることはむずかしい。
どうでもいいという

投げやりな気持ちでいては　･･･　救われません。
ひたむきに希（ねが）う心があるかどうか　･･･　。

もし　そのひたむきな心があれば
もう　目的を　・・・　半ば達したようなものです。

動揺　・・・　くたびれています

2013-01-11 18:00:53
http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/05968d213615ea1e39f97198bede1e2b

遠足　☆

人間　何でくたびれるか　・・・　といえば
少しでもうまいことをしよう　という動揺で
・・・　くたびれています。

≪　急募　≫
よみがえれ　心の『五葉松』募金

五葉松の復活を願う募金活動です。
どうぞ　ご協力お願い致します。

よみがえれ　心の『五葉松』募金
さんじょう∞ふくしま「結(ゆい)」会
五葉松の復活を願う募金活動を始めました。
どうぞ、ご協力お願い致します。

よみがえれ　心の『五葉松』募金　活動開始

2012-10-10 10:10:00 | 日記
http://blog.goo.ne.jp/goyoumatubokin/e/66a52e6333084957a42ac9bf1b7163a3

さびしい限りです・・・原発災害避難者のこころの内
集団避難所だった三条市総合福祉センター玄関脇にある三条市の木『五葉松』が
何故か　・・・　枯れてしまいました。
3月16日夜　集団避難し
翌17日の朝以来・・・
五葉松は　青々　活き活きとして
我々避難者を励まし続けてくれました
本当に　・・・　さびしい限りです。

われわれ避難者にとって　・・・　心の木でした。
(　ブログ:負けてらんにぇ！みんなでなんとかすっぺ!!より　)

そんな、五葉松の復活を願う募金活動です。
どうぞ　ご協力お願い致します。

振込先
三条信用金庫　本成寺支店　普通0094528
「五葉松募金」事務局　代表　佐竹　紀(原発災害避難者・南相馬市小高区)
〒955-0803　新潟県三条市月岡 6176-2 サンコーポラス月岡 2-204

##

今日のできごと 1 月 11 日(金)南相馬市生活復興ボランティアセンターのブログ　2013-01-11 17:51:51
http://ameblo.jp/minamisoma-svc/entry-11446802267.html

今日は、ボランティアさんにレクリエーションで楽しませていただきました。

みなさん、楽しみながら取り組んでいました。
また、今日は年明け初の屋外ボランティア活動でした。
寒いなか、お集りいただいたボランティアさんのおかげで順調に活動することができました。
ありがとうございました。

仮設住宅支援ボランティア活動　活動場所　2件
活動いただいた方　2人でした。
屋外ボランティア活動　活動場所　1件

今週末の屋外ボランティア活動の予定です。
1 月 12 日(土)　2 件　35 人
1月 13 日(日)　2 件　35 人
1 月 14 日(月・祝)　お休みいたします。

○大事なお知らせ①
　ボランティア活動を希望される方は、必ず居住地でボランティア保険に加入をしてきてください。
　こちらで加入すること(有料)は可能ですが、事故があった場合の手続きが煩雑になるため、居住地でボランティア保険にご加入ください。
○大事なお知らせ②
　屋外ボランティア活動は、金・土・日の活動とさせていただきます。よろしくお願いいたします。
○災害派遣等従事車両の高速道路無料措置が H25. 3 月末まで延期となりました。

～お知らせ～
　旧警戒区域内の後片付けをボランティアさんのお力をお借りして進めることにいたしました。
　ボランティアさんの受付は、9:00から鹿島区社会福祉センター」(南相馬市鹿島区西町2丁目117)で行います。
　活動場所は、上下水道が復旧していませんので、飲み水は各自たくさんの用意してきてください。
　また、ホームページ内に最近よくいただくご質問をまとめたページを作成しました。お電話でお問い合わせいただく前にご一読いただくと助かります。
　みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。
　活動いただいた方　12人でした。

##

2013 年相双を照らす初日の出

ゆっ太郎 (2013.01.01　10:46)相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。～ふくしま相双～

http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/7301.html

新年明けましておめでとうございます。
2012 年も、東北へ福島へ相双へのたくさんのご支援、ご声援をいただきありがとうございます。

2013 年の相双ゆたどさブログは初日の出から昨年 2011 年は、相馬・松川浦、鵜ノ尾岬の初日をご紹介しました。

[相双ゆたどさ]:相馬・松川浦の初日(2012.01.05:掲載)
今年 2013 年は、津波被害の大きかった鹿島区南海老の海岸から。
南海老からは、津波被害の復旧作業が進む原町火力発電をのぞむことができます。

南海老の海岸部へは、たくさんの方が 2013 年を照らす相双の初日を待っていました。

今年は水平線に雲がかかっていましたが東の空が明るさを増し、相双の初日が昇りはじめます。

鹿島区南海老のすぐ南、右田海水浴場、烏浜は相双を守るご当地ヒーロー
相双神旗ディネードのオープニングや最初の変身シーンの撮影に使われた場所です。

“の闇 切り裂くのは 一筋の太刀の標”
「相双ビューロー」http://yumesoso.jp/
「相双ゆたどさ」http://yumesoso.jp/yutadosa/
2013 年もどうぞよろしくお願いいたします。

[相双神旗ディネード活動ブログ]：http://obakeyasiki.seesaa.net/

関連記事
今週末!・大東北展・熱気球・つながろう・交流会・共和国・ディネード
相双のこどもたちへ相双神旗ディネード
南相馬市鹿島区の納涼祭に相双神旗ディネード
2 年ぶりに開催、小高“あかりのファンタジー”
第 28 回霊山太鼓まつりに相双神旗ディネード

##

境内で妙技再び、復興願いはしご乗り

南相馬市フォトレポ南相馬【2013 年 1 月 4 日（金曜日）】
http://www.city.minamisoma.lg.jp/photo_repo/photo_repo_201301/20130104-1.jsp

小高区の相馬小高神社では 2 年ぶりに「はしご乗り奉納」が行われました。

会場では威勢のいい木遣（や）りに乗って「纏（まとい）振り」が披露され、太夫と呼ばれる地元のとび職の若手 5 人が約 6 メートルのはしごの上で「一本遠見」「二本屋形返し」など練習を重ねた妙技を奉納しました。

避難先などから詰め掛けた約 700 人は、目の前で繰り広げられる伝統の技に大きな歓声と拍手を送りました。

▲2 年ぶりの舞台　小高神社▲挨拶する桜井市長

▲約 30 人のとび職　　▲披露される纏振り

▲避難先から詰め掛けた観客▲次々と繰り広げられる妙技